

2025 年 9 月 3 日

課題名：実臨床における dMMR/MSI-H 腫瘍に対する臓器横断的な免疫チェックポイント
阻害薬の治療

◆研究の目的と概要◆

当院では、ミスマッチ修復蛋白欠損（dMMR）/マイクロサテライト不安定性（MSI-H）腫瘍に対する臓器横断的な免疫チェックポイント阻害薬の治療経過について調べています。本研究は、当院の治療経過を知ること、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2019 年 2 月から、2025 年 2 月までの間に、ミスマッチ修復蛋白欠損もしくはマイクロサテライト不安定性の腫瘍であると診断され、免疫チェックポイント阻害薬を含む治療を受けた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

癌種と癌腫確認日、性別、治療開始日、治療開始時の年齢、病理診断結果と検査日、dMMR の種類、遺伝子検査の有無と検査日、病期と病期診断日、転移臓器と転移確認日、治療レジメンの種類と治療日、奏効率、併用治療の内容と治療日、治療の副作用発現の内容と発現日、増悪確認日、死亡日

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2025 年 10 月 1 日以降

◆研究方法◆

本研究は当院のカルテ情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

腫瘍内科 研究責任者 _____ 仁科 慎一

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明